

委員会のうごき

総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、平成22年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、平成22年度八潮市一般会計補正（第2号）の分割付託1議案、平成22年度八潮市一般会計補正（第2号）の分割付託1議案のあわせて2議案の審査を行いました。

平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定については、「中学校管理事業の関係で、害虫駆除委託料、倒木処理委託料、監視システム委託料についての内容を教えていただきたい」との質疑に対し、「害虫駆除委託料については、八條中の体育館の壁にスズメバチの巣が確認されたので撤去したものである。次に、倒木処理委託料は、3月21日の強風により八潮中にあるユーカーの木が倒れたため、処分したものである。また、監視システム使用料は、大原中において先生方の車にいたずらがあったため設置した。もう1箇所は、八潮中においてガラス窓等が投石により割られてしまったので防犯のため設置した。特別な事情があるところについては、監視カメラを設置し対応している」との答弁がありました。

次に、平成22年度八潮市一般会計補正予算（第2号）では、意見として、「議案第64号について反対意見を述べさせていたが、議論をいたします。この補正予算は、商工費、土木費で必要な予算措置がなされ、このような点については認めるところですが、それにも増して財政

調整基金へ多額の積立をするという予算になっていきます。市民生活が大変であるということが再三再四言われていまして、特に民生費を中心に、私たちは何度もお話をさせていただいているところですが、そのような方々への対応を求めたいと思います。」との発言がありました。

建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、平成22年度八潮市一般会計補正予算（第2号）の分割付託など8議案、その他の2議案とあわせて18議案の審査を行いました。

平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定については、「危険物製造所等とは、どういうもので、何件あるのか。また危険物一般取扱所との違いはなんであるのか」との質疑に対し、「危険物製造所とは、危険物に

ある工程を加えて、またその製品が危険物になる物を製造する工場などをいい、危険物から非危険物になる物を製造する工場などを一般取扱所という。危険物製造所は、市内に13箇所ある。ちなみに、ガソリン、灯油などが危険物であって、都市ガス、火薬などは危険物とは分類しない。また、ガソリンスタンドは危険物給油取扱所に該当する」との答弁がありました。

との答弁がありました。

次に、同議案の他の質疑「大型自動車運転免許講習委託料の内容とその対象者の選定方法を教えてほしい」に対し、「現場にミニブルドーザーやミニバックホウを運ぶための大型運転免許証の取得費用で、現在一人いるが、もう一人増やしたいとの考えで、補習もなく一回で取得したことから全額負担した。また、選定方法については、希望をとった上で、やる気のある若い人に取得していただいた」との答弁がありました。

議案の審査結果については、18議案すべて可決すべきものと決しました。

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、平成22年度八潮市一般会計補正予算（第2号）の分割付託などの補正関係5議案、その他の2議案とあわせて12議案の審査を行いました。

平成21年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定については、「休日診療所使用料は、当初に見込んだ予算額に対して、収入額が大幅に増えているが、その理由は何か」との質疑に対し、「平成21年度は診察日数そのものは例年と同様であったが、新型インフルエンザの流行により、休日診療所の利用者が増加したため、増額になったものである」との答弁がありました。

平成22年度八潮市一般会計補正予算（第2号）では、意見として、「住宅リフォーム補助金の拡大等、評価するところもありますが、厳しい経済状況の中で、財政調整基金にすべて積み立てるのではなく、市民生活に密着した施策に予算を充たすべきと考え、この補正予算に反対します」との発言がありました。

次に、平成22年度八潮市介護保険特別会計補正予算（第1号）では、意見として、「平成21年度で繰り越しが出た金額については、全て基金に繰り入れるのではなく、全額とは言いませんが、保険料の軽減と現在の介護保険事業費にまわすべきと考え、この補正予算に反対します」との発言がありました。

議案の審査結果については、12議案すべて可決すべきものと決しました。

特別委員会関係

■財政健全化調査検討特別委員会
3月定例会において設置し、10月13日に9回目の委員会を開催しました。財政健全化のため、各委員から出された46の検討項目について、委員間で議論を重ねています。

■現時点での主な統一意見
・本市の学校耐震化・大規模改修計画を計画どおり実施すべきである。また、そのための財源確保について関係機関へ要望していく必要がある。
・夏季の学校普通教室の空調設備の促進が図られるよう検討

を要する
・雇用、税収増のために企業誘致をホームページ等でPRしていく必要がある
・寄附金制度については、現行制度をPRしていく必要がある。

議会人事

■東埼玉資源環境組合議会議員の変更
9月21日付けで、東埼玉資源環境組合議会議員の森下純三議員が辞職したため、新たに武之内清久議員が選任されました。

委員 三ヶ島三郎氏（みかしま さぶろう）、古新田、昼間悦子氏（ひるま えつこ）、大曾根、鹿野千恵子氏（かの ちえこ）、大瀬、古姓勇氏（ふるしゅう いさむ、八條）

議案

■議案第80号 八潮市教育委員会委員の任命について
9月30日をもって任期満了となる八潮市教育委員会委員に、石黒貢氏（いしぐろ みつぐ）、三郷市天神丁目）の任命について同意しました。

補 充 員 清水昇氏（しみずのぼる）、木曾根、大山貞子氏（おおやま さだこ）、八潮六丁目）、洪谷隆氏（しげや たかし）、南後谷、鈴木保男氏（すずきやすお、大字二丁目）

編集後記

議会報編集委員会から



今回の議会だよりは、「その他の一般質問事項」欄（6ページ）に少し手を加えてみました。これまでの体裁では、各質問事項に対して誰が質問したのか分かりませんでした。が、議席番号を入れることで、どの質問を何番議員がしたのか、分かるようになっていきます。なお、議席番号は、それぞれの一般質問欄の議員名の上に表記していただきますので、そちらを（参照下さい）。ご意見をいただければ幸いです。（岡部一正）

「やしお市議会だより」は、新聞折り込みでお届けしています。市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りになれます。